

旅の安全は日頃の準備と想像力から!

海外の旅行先で日本人が犯罪に巻き込まれる例が多発しています。
自分の安全を自分で守るために、まずは情報収集から始めましょう。

その1

「外務省海外安全ホームページ」で渡航先の安全情報をチェックしよう!

各国の詳しい安全情報をお知らせしています。

確認はこちらから → <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

その2

渡航の前には必ず「たびレジ」に登録しよう!

海外旅行の前に滞在先・連絡先などを「たびレジ」に登録すると、渡航先の最新の安全情報がメールで届き、緊急時には大使館・総領事館から連絡が受けられます(3カ月以上の滞在の場合は在留届を提出してください)。



たびレジ
QRコード

登録はこちらから → <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

<海外における日本人の犯罪被害とその例>

[強盗被害の例]



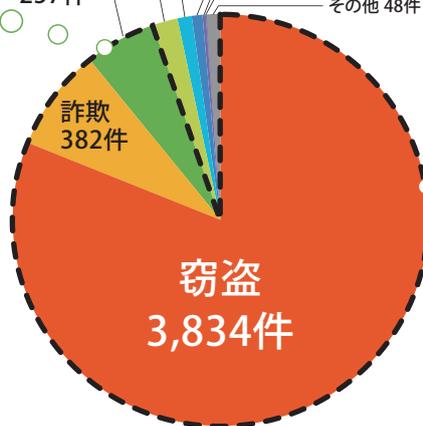
夜間に街を歩いていたら、3人組の現地人に取り囲まれた。金品の要求を拒否すると、サバイバルナイフで襲い掛かってきた。腹部2カ所を刺されて意識を失ったが、幸いジョギング中の人に助けられた。

気を付けて!!

- ✓ 夜間は危険が増すので、グループで行動するなど、注意を払う。
- ✓ 危険を感じたら、速やかにその場を立ち去る。
- ✓ 万が一、強盗に遭遇した場合には、絶対に抵抗せず、犯人の要求に従う。

被害の約95%が金品を狙った犯罪です

脅迫・恐喝 53件
傷害・暴行 95件
強盗・強奪 257件
詐欺 382件
殺害・強制わいせつ 33件
殺人 14件
テロ 3件
その他 48件



2015年海外邦人被害統計より

[窃盗被害の例]



前を歩く女性がコインを落としたので、持っていたカバンを置いて一緒に拾うのを手伝った。拾い終えたコインを女性に手渡した後、ふと気がつくと、カバンが消えていた。

気を付けて!!

- ✓ 自分の手荷物からは目を離さない。
- ✓ よくある犯罪手口を調べ、対策と心構えを知っているかないかで、とっさの行動が変わります。

